

## 相馬都市計画 都市高速鉄道の決定（福島県決定）

〔新地町復興整備計画〕

都市計画都市高速鉄道を次のように決定する。

名 称		位 置			区 域	構 造		備 考
番 号	路線名	起 点	終 点	主 な 経 由 地	延 長	構 造 形 式	地表式の区間 における幹線 街路との交差 の構造	
1	東日本旅客鉄道株式会社常磐線	新地町小川字谷地畑	新地町大字埴木崎字木崎	新地町谷地小屋字舂形	約 2,490m			
内 訳		新地町大字埴木崎字作田後	新地町大字埴木崎字木崎		約 670m	嵩上式		
					約 1,820m	地表式	立体交差 (1箇所)	3・6・121号樋掛田浜田線
		なお、新地町谷地小屋字舂形に新地駅を設ける。						

「区域及び構造は計画図表示のとおり」

### 理由

新地町は、市街地が広範囲にわたり東日本大震災による津波被害をうけており、海岸部に整備予定の海岸堤防、河川の改修、市街地部の避難計画と合わせて整備される幹線道路及び津波の減衰効果等のための防災緑地など、多重防御による防災性の向上を図るための整備が進められている。また、土地区画整理事業の見直しと津波復興拠点整備を組み合わせた新たな駅を含む駅周辺の整備計画が進められている。

東日本旅客鉄道株式会社常磐線においても、線路と駅が津波被害を受け運休している状況であり、新地町の復興まちづくりとの整合を図りながら、早期の運転再開に向けた都市計画都市高速鉄道の整備を行うにあたり、復興整備計画に記載し、本案のとおり決定しようとするものである。

都市計画の決定に係る土地の区域

新たに都市計画に含まれる土地の区域

福島県相馬郡新地町のうち、

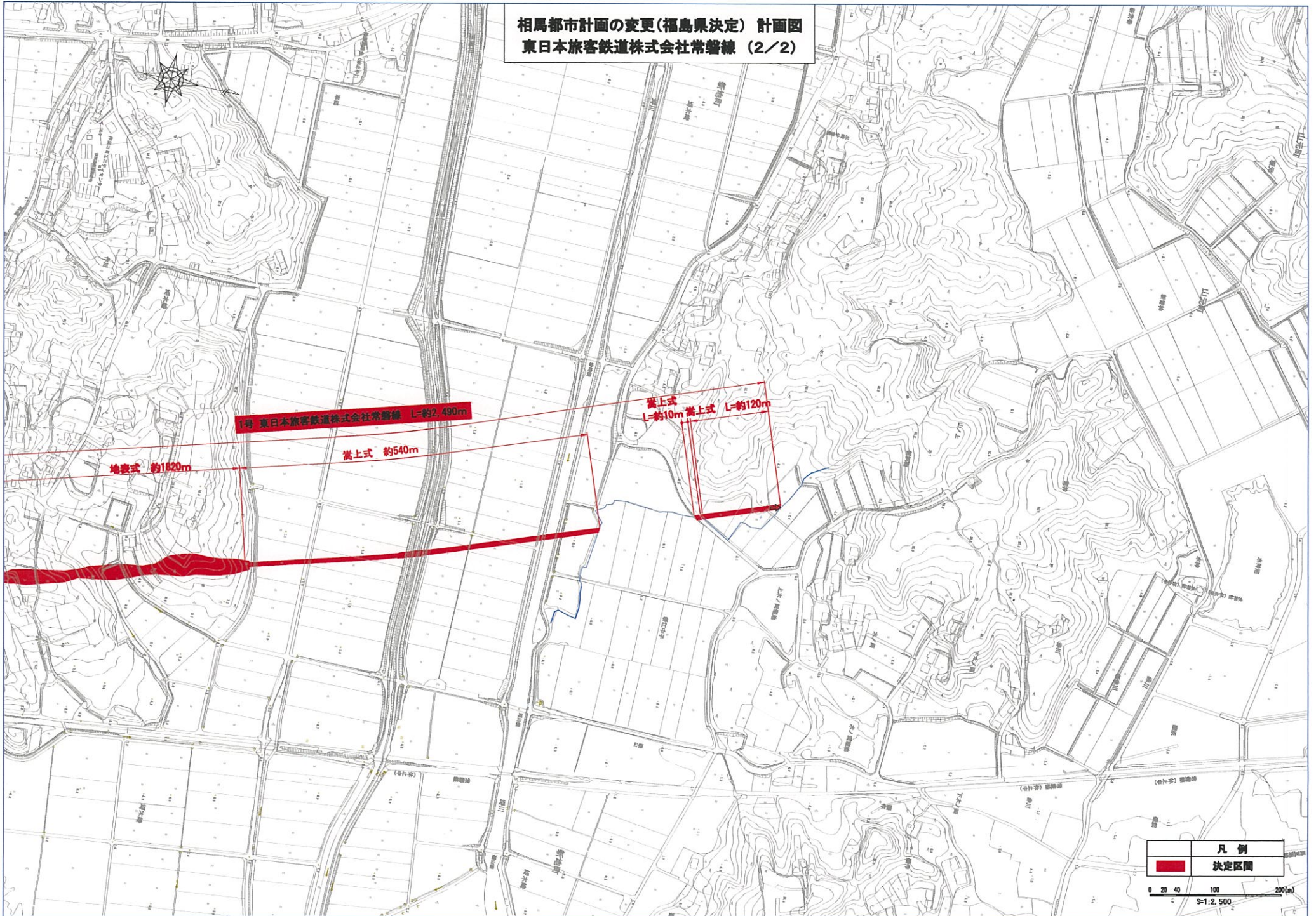
谷地<sup>やち</sup>小屋<sup>こ</sup>字<sup>や</sup>舂<sup>ます</sup>形<sup>がた</sup>及び<sup>あ</sup>び<sup>ひ</sup>字<sup>やち</sup>谷<sup>だ</sup>地<sup>だ</sup>田<sup>だ</sup>の各一部の区域

小川<sup>おがわ</sup>字<sup>やち</sup>谷<sup>はた</sup>地<sup>はた</sup>畑<sup>はた</sup>、字<sup>な</sup>長<sup>が</sup>谷<sup>やち</sup>地<sup>はた</sup>及<sup>あ</sup>び<sup>ひ</sup>字<sup>はち</sup>八<sup>まん</sup>幡<sup>まへ</sup>前<sup>まへ</sup>の各一部の区域

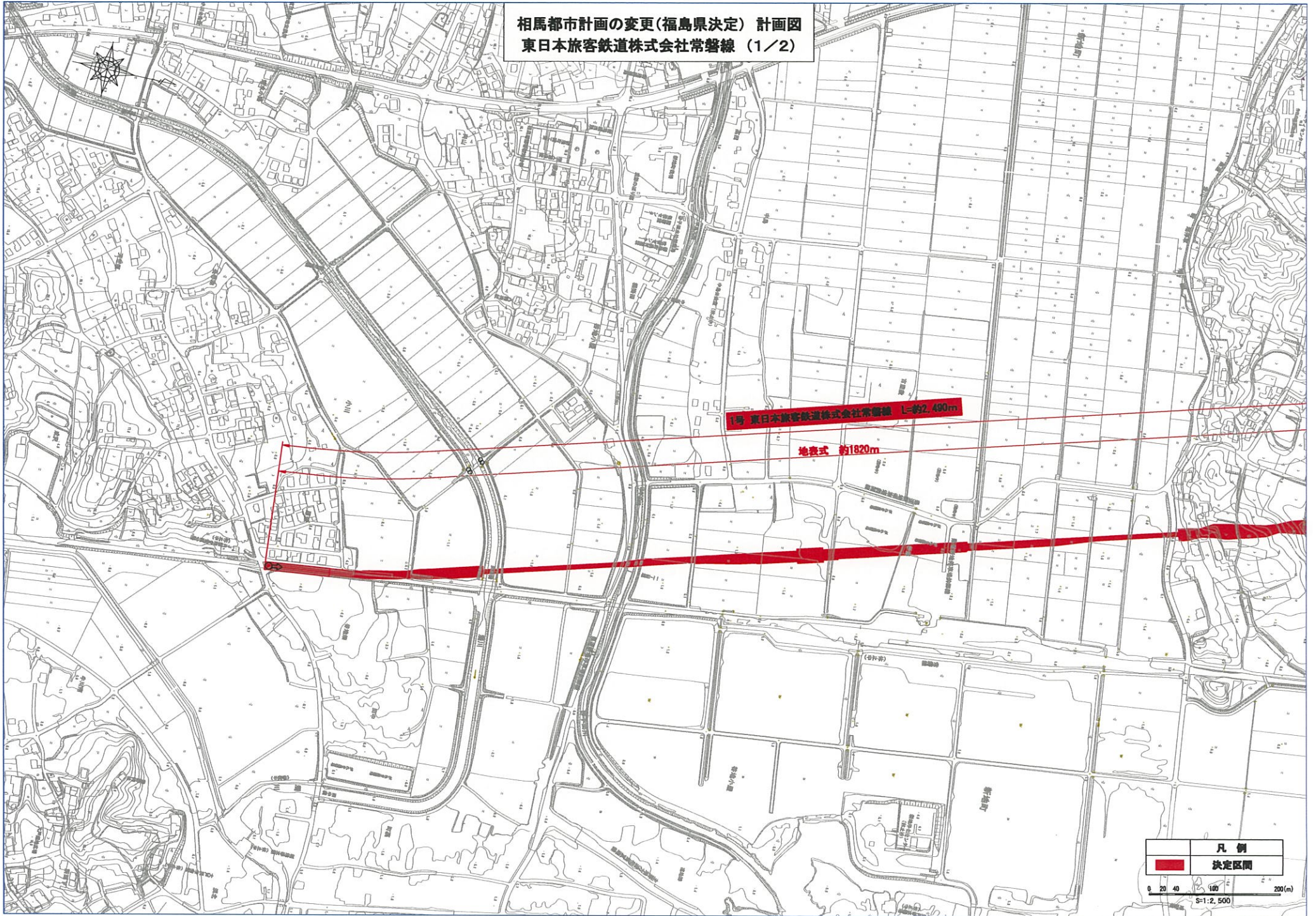
大字<sup>らち</sup>埴<sup>き</sup>木<sup>ぎ</sup>崎<sup>き</sup>字<sup>だい</sup>台<sup>まえ</sup>前<sup>まえ</sup>、字<sup>さく</sup>作<sup>だ</sup>田<sup>だ</sup>、字<sup>さく</sup>作<sup>だ</sup>田<sup>しろ</sup>後<sup>しろ</sup>、字<sup>みな</sup>南<sup>みむき</sup>向<sup>むき</sup>、字<sup>え</sup>江<sup>な</sup>中<sup>か</sup>子<sup>ご</sup>、字<sup>きた</sup>北<sup>むき</sup>向<sup>むき</sup>、字<sup>いわ</sup>岩<sup>さき</sup>崎<sup>さき</sup>及<sup>あ</sup>び<sup>ひ</sup>字<sup>き</sup>木<sup>ぎ</sup>崎<sup>さき</sup>の各一部の区域




相馬都市計画の変更(福島県決定) 計画図  
東日本旅客鉄道株式会社常磐線 (2/2)



相馬都市計画の変更(福島県決定) 計画図  
東日本旅客鉄道株式会社常磐線 (1/2)



	凡例
	決定区間

0 20 40 100 200(m)  
S=1:2,500